



# J R 連 合 N E W S

J R に 集 う  
す べ て の 仲 間 の  
J R 連 合 へ の  
総 結 集 を !!

2022 年 度

N o . 2 0

2 0 2 2 年 8 月 8 日

日 本 鉄 道 労 働 組 合 連 合 会

## 77 回 目 の 広 島 「 原 爆 の 日 」 平 和 行 動 に 参 加

# 世界平和の実現に貢献する決意を確認し合う！

8月6日、広島は77回目となる「原爆の日」を迎えた。JR連合は8月5日～6日の2日間、広島市内各地で開催された集会や慰霊式等にJR西労組及び貨物鉄産労の組合員、JR西労組出身の柿本忠則広島県議（JR連合地方議員団連絡会所属）とともに総勢34名で参加した。参加者は、原子爆弾の犠牲となった多くの方々を悼み、核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現に貢献するべく取り組む決意を全員で確認し合った。

8月5日には、連合「2022 平和行動 in 広島」に参加した。「ピース・ウォーク」では、連合広島の青年委員会・女性委員会のスタッフによるガイドを受けながら、原爆ドームや平和記念公園内の慰霊碑を巡ったほか、広島平和記念資料館を見学し、核兵器がもたらした筆舌に尽くし難い悲劇、戦争の惨禍を改めて学んだ。その後、市内で開催された「連合 2022 平和ヒロシマ集会」に参加し、世界平和の実現、核兵器廃絶に向けた思いを共有した。

平和記念式典が行われた「原爆の日」8月6日には、「国鉄原爆死没者慰霊式」に参列、遺族代表やJR関係者らとともに、被爆し死没された私たちの先輩である鉄道職員310柱の御霊を祀る慰霊碑に献花し追悼した。



被爆し亡くなった鉄道職員を悼み  
平和の実現に向け決意を固め合った

現在、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻、核兵器による威嚇をはじめ、世界各地において平和と安全が脅かされる戦争や紛争が発生している。JR連合は、綱領に掲げる通り、世界平和の実現に向け、連合をはじめ、理念を同じくする国内外との労働者と連帯して取り組んでいく。



被爆地・広島で活動する単組として  
JR西労組の取り組みも定着



集会で核兵器廃絶と恒久平和の  
実現を訴える芳野友子連合会長